

大阪PCB廃棄物処理事業だより（No.84）

◎大阪PCB廃棄物処理事業監視部会の開催について

11月12日に、第23回大阪PCB廃棄物処理事業監視部会（主催：近畿ブロック産業廃棄物処理対策推進協議会（構成：近畿2府4県18政令市））が開催され、当事業所はWEBで出席しました。

当事業所からは、不要設備の解体撤去の進捗状況として、大型解体室の機器類、蒸留設備及び中間処理設備の保温材及びVTR設備（真空加熱分離設備）D号機それぞれの解体撤去工事の状況、作業前、作業中、作業後の作業環境測定結果や工事によって発生する廃棄物の処理状況について、また、令和7年度の解体撤去工事の実施・計画についてご報告しました。

また、排水、騒音・振動、排気の排出源モニタリングと、事業所敷地内と事業所周辺の2ヶ所で実施している周辺環境モニタリングの結果についてもご報告しました。

併せて、排出ガス中のPCB濃度を連続して測定するオンラインモニタリングを解体撤去工事の進捗に合わせて計画的、段階的に停止していくことや、さらには、今後本格化していくプラント設備の解体撤去工事の実施計画についてご説明しました。

大阪市からは、令和7年7月に同市が実施した大気環境のモニタリング調査結果に関し、PCB、ダイオキシン類、ベンゼン及びその他の物質に係る測定結果に問題はなかったことのご報告がありました。

今後も、当監視部会の皆様のご意見を踏まえ適正かつ安全な操業に努めてまいります。

◎消防訓練の実施について

此花消防署のご協力をいただき、11月26日に西棟3Fユーティリティー室内のエアコンプレッサーA号機から潤滑油が漏れ、白煙が生じて出火したという想定で消防訓練を実施しました。

訓練では、当事業所が作成している「緊急時対応マニュアル」に基づいて、対策本部と現場に指揮本部を設置し、緊張感を持って、通報や初期活動などを迅速かつ確実に行いました。

訓練終了後、現場で立ち会っていただいた此花消防署員の方から、「PCBを扱っている事業所なのでしっかりした対応をされている印象であった。社会的影響の大きい会社で働いているという自覚はされていると思うが、本来起こるべきではないことが起こるかもしれないという意識の下、行動していただきたい。」との講評をいただきました。



◎安全確実な解体撤去工事の継続実施について

当事業所では、引き続き不要設備の先行解体撤去工事を進めています。令和7年の1年間は無事故無災害を達成しました。令和8年には従前の計画通り本格的にプラント設備の解体撤去工事が始まります。

これまでと同様に周辺環境の保全と労働災害等の防止に向け、解体撤去工事業者自らの危険予知活動や第三者による工事監理および当社社員による安全パトロールなどを継続しながら、万全の対策を講じて安全確実に工事を進めてまいります。



第三者による工事監理の状況

◎安全教育について



当事業所では、健康管理や労働安全衛生等をテーマとする安全教育を、運転会社の社員も参加し定期的に開催しています。

令和7年12月には、「年末年始の食生活」をテーマに、此花区役所の管理栄養士の方から、年末やお正月に乱れがちな食生活をどのように整えて、体調管理を行えばいいのか、お話を伺いました。

常日頃と同じですが、毎日できるだけ規則的に三食を適量取ること、年越しそばやおせち料理には塩分が多く含まれる場合があるため、量を控えること、お酒の望ましい摂取量の具体的な数値などを教示いただきました。

新たな1年の始まりを万全な体調でスタートし、引き続き安全に操業できるよう一同心に刻みました。

◎施設見学の状況について

当施設への見学者は、操業開始以降、令和7年12月31日現在で11,740名（1,510団体）となっています。

令和7年10月22日には、国立大学の職員の方で構成される大学等環境安全協議会実務者連絡会の方12名が見学に来られました。



☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

弊社のホームページをご参照下さい。また、予約見学時は総務課へご連絡下さい。

- ・自由見学・西棟1階情報公開ルーム（月～金曜日の午前10時から午後4時まで）
- ・予約見学・西棟1階情報公開ルーム、見学者ホールなど

毎週火、木曜日（午前10時から・午後2時から）

【問い合わせ】 中間貯蔵・環境安全事業（株）大阪PCB処理事業所

TEL：06-6468-0575

ホームページ：<https://www.jesconet.co.jp>



【発行】 中間貯蔵・環境安全事業（株）大阪PCB処理事業所
解体・撤去プロジェクトチーム／安全対策課／総務課
06-6468-0575